

IWJ エアポートミュージアム 第1弾

「萩・石見圏域で活躍する人と仕事”メカデザイナー山根 公利”」

～カウボーイビバップ編～

1. 山根公利について

島根県川本町出身のメカデザイナー。代表作である『カウボーイビバップ』や『機動戦士ガンダム』シリーズなどのメカデザインを手掛けている。00年に島根県にUターンし、現在も浜田市に住居兼事務所を構え、フリーランスとして首都圏からの仕事を受けるなど、活躍中。

2. カウボーイビバップとは

未来の太陽系を舞台に、賞金のかかった犯罪者を追って宇宙を飛び回る通称“カウボーイ”と呼ばれる賞金稼ぎを生業とする主人公スパイクが愛機「ソードフィッシュII」に乗り、個性的な宇宙船の乗組員たちと繰り広げる活劇を描くオリジナルアニメーション作品。

98年に日本でテレビ放映され、01年には劇場版が公開。その人気は世界中に広がり、特に欧米ではテレビ放映、配信パッケージ販売など様々な形で今もなお人々を惹きつける。

また98年第3回アニメーション神戸で作品賞(テレビ部門)、00年日本SF大会で星雲賞(メディア部門)を受賞するなど、評価も非常に高い作品。

21年11月、その人気から実写版が制作され、Netflixでの全世界独占配信が開始となる。

3. 主な展示内容等

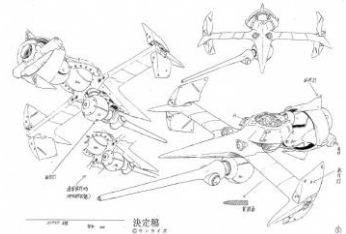
(1) 1階ショーケース

- ・山根公利 紹介パネル(圏域で働く魅力についてのメッセージ入り)
- ・『シューティングスター・BEVAP』(企画段階のタイトル) 企画書
- ・劇場版『カウボーイビバップ』 天国の扉 サイン入りポスター2点

(サイン: ①キャラクターデザイン 川元利浩、シリーズ構成・脚本 信本敬子、舞台設定協力 佐藤大、メカニカルデザイン 山根公利

②英語吹き替え版 スパイク役 Steve Blum、ジュリア役 Mary Elizabeth McGlynn)

- ・Netflix 実写版『カウボーイビバップ』ポスター
- ・『カウボーイビバップ』1/48スケール完成品 ソードフィッシュII (グッドスマイルカンパニー) など



ソードフィッシュII設定画決定稿 ©サンライズ

(2) キッチンそらら

- ・『カウボーイビバップ』複製設定画13点 など

(3) 来場者プレゼント

萩・石見空港にて、本イベント限定『カウボーイビバップ』ソードフィッシュII設定画決定稿を用いたオリジナルコースターをプレゼント(非売品、限定<sup>\*</sup>1,998枚、お一人様1枚限り、無くなり次第終了)

<sup>\*</sup>1998は、『カウボーイビバップ』TVシリーズ放送の年

※配付開始日は現在調整中です。決まり次第HPでお知らせします。

URL : [http://hagiiwami.jp/iwj\\_airport\\_museum1/](http://hagiiwami.jp/iwj_airport_museum1/)

場所	条件
観光案内所	当日の「ご搭乗案内」(ピンク色)を提示
キッチンそらら	レストランで飲食をされた方

※観光案内所及びキッチンそららの営業時間内に限ります

(展示場所)

